

令和7年度日米豪共同離島等統合防災訓練 (07TREX/RIDEX)

- ・離島等における災害対処に必要な自衛隊の統合運用能力及び日米共同による対処能力の向上、地方公共団体や防災関係機関との連携強化を目的
- ・東京都が計画する令和7年度東京都島しょ総合防災訓練と連携して実施
- ・南海トラフ地震による津波を想定した訓練

【期間】

令和7年11月15日(土) (14日は一部の訓練の予行を実施)

※準備・撤収を含めると1週間程度

【訓練場所・参加部隊】

○新島、式根島

〈自衛隊〉

- | | |
|--------------------------------|-------|
| ・ 統合作戦司令部 | 約10名 |
| ・ 東部方面隊 (UH-1×4機、CH-47×2機) | 約180名 |
| ・ 自衛艦隊 (しもきた、P-1×1機、SH-60K×1機) | 約160名 |
| ・ 横須賀地方隊 (輸送艇×1隻) | 約30名 |
| ・ 航空総隊 (T-4×1機、CH-47×2機、警備犬) | 約20名 |

〈米豪軍〉

- | | |
|---------------------------|------|
| ・ 米軍: 衛生及び航空部隊 (MH-60×1機) | 約10名 |
| ・ 豪軍: 連絡官及びオブザーバー | 2名 |

〈その他〉

- | | |
|--------------------|----|
| ・ サウジアラビア軍: オブザーバー | 1名 |
|--------------------|----|

○朝霞訓練場、木更津駐屯地

〈自衛隊〉

- | | |
|------------------------|------|
| ・ 東部方面隊、陸上総隊 (V-22×1機) | 約30名 |
|------------------------|------|

【関係機関・自治体】

東京都、警視庁、東京消防庁、海上保安庁等

訓練イメージ



訓練実施要領（新島、式根島）



主要訓練項目	実施事項	参加部隊
①被害情報収集	陸・海・空自航空機と連携した情報収集（各アセットの特性を活かした情報収集）	東部方面隊 支援集団 自衛艦隊
	陸自（ドローン）による情報収集	東部方面隊
	陸自（1D）による地上偵察	第1師団
②部隊展開	空自CHによる部隊展開	東部方面隊 航空総隊
	海自艦艇と連携した部隊展開	東部方面隊 自衛艦隊
	民間船舶による部隊展開	東部方面隊
③救出活動	○ 倒壊家屋及び津波避難施設からの救出救助（状況により、トリアージ含む）、人命救助犬等を活用した救助 ○ 陸自UHによる孤立地域を想定した救助	東部方面隊 航空総隊
④緊急支援物資輸送	陸・海・空自ヘリによる物資輸送（海自輸送艦「しもきた」を洋上に停泊させ、輸送艇2号、陸・空自及び米軍ヘリにより島内へ物資を輸送）	東部方面隊 自衛艦隊 横須賀地方隊 航空総隊
	ドローンによる物資輸送（JUIDAとの連携）	東部方面隊
⑤日米豪の連携	○ 日米豪共同調整所の開設・運営 ○ 共同医療活動（応急医療・救護、患者後送）	東部方面隊 自衛艦隊 横須賀地方隊
その他	炊き出し（新島高校）	第1師団
	N T T 通信局舎の応急復旧訓練	東部方面隊
	○ 自衛隊の装備品を展示 ○ 音楽隊演奏、広報活動	第1師団
	応急的な救急法やサバイバル技術の普及（式根小学校）	第1師団

訓練実施要領（朝霞訓練場、木更津駐屯地）

主要訓練項目	実施事項	参加部隊
救出活動	V-22を活用し、島外（設想）に航空搬送が必要となる重傷患者を対象とした地域医療搬送	東部方面隊・陸上総隊

